

推 奨 映 画 に つ い て

推奨番号 138号

題 名	NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘
製 作	「NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘」製作委員会
配 給	「NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘」製作委員会
内 容	<p>1945年長崎。美しいアンゼラスの鐘が時を告げる浦上天主堂の近くに建つ浦上第一病院がこの物語の舞台。この病院の開院と同時に迎えられたたったひとりの医師・秋月辰一郎は、その誠実な人柄で患者や病院関係者たちの信頼を得ていく。</p> <p>8月9日11時2分、長崎上空に投下された新型爆弾は、一瞬にして町とそこに住むあまたの人々を焼き尽くす。かろうじて生き残った秋月と病院の人々は互いに助け合い、時として無力感に襲われながらも懸命の医療救援活動を続ける。</p> <p>主人公の医師の活動を中心に、長崎の被爆後の惨状、人々が復興に踏み出すまでを描いている。</p>
推 奨 理 由	この作品は、長崎の原爆で自ら被爆しながらも救護活動を続けた主人公の医師の姿を中心に、平和の尊さや核兵器の恐ろしさ、人間としての愛情の深さを描いている。また、青少年にも理解しやすいアニメーション映画であり、多くの青少年に鑑賞してもらいたい。
上映期間・場所	<p>期間：平成17年11月～</p> <p>場所：広島県内各市町ホール（広島市内は映画館を予定）</p>